

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：大村精二 幹事：佃 一成

情報委員長：中村三次

1984・3月29日 第262号

ザイールの地勢と文化

金沢鉄道管理局施設部長

増田 裕氏



2月14日駐日ザイール大使館で勲章を頂いた。ザイールは、アフリカ中央部コンゴ川流域にあり、面積は日本の6.5倍、人口2,600万人、銅、コバルト、工業用ダイヤモンド、ウラニウム、錫等を多く産出する鉱物資源国である。

ザイール内陸部で産出する銅の輸送路は大部分川であるが、急流部分は鉄道を利用せざるを得ず、その都度積替えの必要があり、これが輸送上の隘路となっている。

そこでこの輸送路を鉄道でつなぐ国民路線計画の一環として、46年モブツ大統領来日の折、佐藤首相が共同声明で、マタビから海岸路線までの150kmにわたる鉄道建設に関する技術的経済的援助を約束した。これに基づき、オイルショック等の紆余曲折を経て両国間で援助の内容は、将来鉄道が引けるよう鉄道と道路の併用橋を架けることに決った。

私は借款協定の改定や工事契約に際しては日本の立場に立ちながらも、ザイール政府や現地人に信用されるよう心を砕き、54年5月起工式にこぎつけた。その後ザイールに鉄道建設公団のような組織を造り、最盛期には国鉄、鉄道建設公団、本四公団、首都高速道路公団等より16人の人材が派遣され、46年以来13年間で合計71名の技術グループが援助協力に汗を流した。

各国の援助合戦の現地の実態は、好ましいものばかりではなく、ずるずるプロジェクトを長びかせているものが多い中で、我々が工期を1年6ヶ月も短縮し、ほぼ関門橋位の大ききで道路と将来鉄道を通せる橋を竣工、昨年5月開通式が行われたことに対し、モブツ大統領はじめ現地の方は大変感激され、暑い中で汗を流した我々が勲章を頂くことになった。

当初150kmの鉄道建設という約束だったので、このことは将来何とか実現したい気持ちである。各国とのバランスやザイールの財政等、すぐには実現困難な実情ながら、努力して行きたい。現地の方は植民地時代からの経験で、外国人が来て何かするのは外国人自身の利益になるからであると信じているし、又そういう場合が多かった。

しかし、日本人は本当にザイールのために仕事をし、又軟式テニスの普及等、無償で経済的、文化的なことを行ったが、これは、外国人としてはじめてのことであり、日本人に対する評価が高まったのはうれしいことであった。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)

香我の譜発刊「地区特別業績賞」受賞

創立十周年記念事業実行委員長
越 野 民 男

「残念ですが、香我の譜の発刊は、国際ロータリークラブの「意義ある業績賞」の選から、はずされました。」

昨年11月24日夜、修練、拡大、地域開発の炉辺会合での大村会長の悲痛に近い言葉でした。

「?・?・?」……

「兎に角、頂けなかったとしても——我々は且って類例のない大きな仕事をやった筈です。誇とすべき大業を、成就したと思って居ます。」私が、こう結んだことを覚えています。

しかし、今回その香我の譜発刊に対して、伊藤ガバナーから「地区特別業績賞」が、3月4日に行われた次年度会長・幹事研修会の席上で、授与されました。歩み始めて以来4ヶ年、限りない苦勞と努力の中から生まれたこの本、創立10周年記念事業として発刊された、金沢北地域誌「香我の譜」、会員の皆様、本当に御苦勞さまでした。我々は、これを新しき奉仕と名付けました。

果して……我がクラブの存在、実状、そして活動等、素直に地域の人達から、理解されているだろうか。或いは、ロータリー自身誤解されていないだろうか。これは、当クラブだけの問題ではありません。日本のロータリークラブが、現実に背負っている真相でしょう。

加賀の国の発祥の地金沢北郊には、数多い歴史と古跡が埋蔵されています。然し、開発は、取り残されたまま過ぎて居ます。解決はないだろうか——地域の人達の切実な願望であります。その声に、率直に答えて計画されたのが、本書発刊の真因でした。多数の郷土史専攻の先生方に、原稿を依頼しました。その中には、ともすればロータリーに批反的な方も、少なくありませんでした。然し、我々の真意を汲みとられ、心よく筆をとっていただきました。

「香我の譜」を、県内の学校を始め、幅広く諸公共施設に、寄贈いたしました。県知事、市長からも予想外の要望があり、地域の学校を始め、あらゆる方面から、非常に喜ばれ、更に、部数増加の要求を、沢山いただきました。然し、最も嬉しかったのは、地域の人達が、本書に深い関心を寄せられた事です。

「あの本がほしい」……人から人へと伝わり、注文が殺到しました。発行された2,000部も、不足の様な現状です。知った居酒屋で、この本を話していたら、お客から是非と要望があり、これを機会に、その店に10冊程依頼した所、一週間もたないうちに、なくなったというエピソードもありました。恐らく、宣伝が今少し行き届いていたら、もっと多くの人達の手に渡ったに違いなく、今後機会をとらえ、会員自身又は、クラブも更に努力する余地があると思います。

この本が、手引となり、地域の人達から、我がクラブが認識され、金沢北ロータリークラブの真意を、理解していただくのに役立つ筈です。まさに、地域に生きた心の奉仕でした。

本年度国際RC会長ウィリアム・E・スケルトン氏のテーマ「みんなにロータリーを——みんなに奉仕を」

我々は、立派に答えました。

今後の、ロータリーの奉仕のあり方を、暗示した今回の発刊事業だったと言っても過言でないと思じます。

会員の皆様、本当に有難うございました。



ライオンズクラブ(L・C)について

—ロータリークラブ(R・C)と対比して—

柴田 三郎

先般、当クラブ修練委員会の司会で、新会員のための勉強会が開催され、種々の質疑応答が交わされて有意義であった。その際、「ライオンズとロータリーの相違点」が話題にのぼったのであるが多くのロータリアンの抱いておられる宿題でもあろうかと考え、私の浅い知識の範囲で、誤りもあろうことを覚悟の上で、その要点を追って見ることにいたします。

◆**創立**……よくご存知のように、RCの創立は1905年(明治38年)2月23日、ポール・ハリスらが中心となって、アメリカのシカゴ市に始めて誕生、今年満78年を過ぎたことになる。一方、LCの創立は12年後の1917年(大正6年)6月7日、メリビン・ジョンズの提唱で、RC同様シカゴ市において誕生した。RCの創立記念日は2月23日となっているが、LCの場合、創立の年の10月8日、ダラス市において第1回大会を開催したので、その日をライオンズ・デーとして今日に至っているようである。LCの提唱者メルビン・ジョンズは、その前、シカゴRCのメンバーであった…と、私の昔の記憶にあるが、こんど再確認出来ませんでした。これ程の人材ですから、当然あり得ることと考えます。

◆**日本への輸入**……日本で最初の東京RCは1920年(大正9年)10月24日創立し、初代会長は三井銀行の米山梅吉氏。LCの場合は1952年(昭和27年)3月、東京LCが誕生し、日本での第1号であり、初代会長には石川欣一氏(言論界?)が就任している。奇縁なのは、東京RCも東京LCも共にマニラクラブがスポンサーであったことである。

◆**金沢への導入**……石川県では最初の金沢市に始めてRCが生まれたのは1935年(昭和10年)4月17日で、スポンサークラブは大阪RCおよび東京RCの共同で、初代会長には本多政樹さん(男爵)、幹事は宮田治三郎さん(会議所専務)であり、戦後の再出発は、昭和25年3月20日で、その最初の会長には西川外吉さん(会議所会頭)、幹事は吉田次作さん(印刷)である。戦後の2代目会長が石橋義雄さん(北国銀行頭取)、幹事は池田外作さん(縫製)。3代目会長が岸加八郎さん(岸商事)、幹事には安井睦美さん(繊維)。一方、LCが金沢に生まれたのは石川県での最初であり、昭和31年8月17日で、富山LCがスポンサーである。初代会長に土井登さん(市長)、幹事に吉田他吉さん(北国書林)、2代目が藤沢加三郎さん(岸商事)、幹事は本岡三郎さん(三千郎さんのご尊父)、3代目会長吉田他吉さん、幹事山田治男さん(現在の石織社長)。ライオンズが金沢に導入される時点における私の記憶によると……その頃、昭和30年7月から昭和31年6月の期間、金沢RCの会長は嵯峨保二さん(北国新聞社長)、幹事は私、柴田であった。或る日、嵯峨さんから「ライオンズクラブを金沢に作ってくれ……と頼まれているが、ライオンズはロータリーの弟分であり、共に奉仕団体であり協力をしなければならないが、創立の中心になる会長には誰れが適任であろうか……」と、意見を求められ、私は恐縮しながら「弟分なら、岸商事社長の弟、藤沢さんもその一人……」とお答えしたのをはっきり覚えている。が、結果的には初代が土井さん、藤沢さんは、その次の会長にいられた。本岡三郎さんのお話によると、富山LCのスポンサーで金沢LCが出来たのは日本で30番目その後、金沢LCが福井LCを作ったのである……と。

◆**RCとLCの勢力現況**……RCが、高くとまっていた……と、言おうか、遅くスタートしたLCが若さの勢いか、両者の形態は遙かにLCがRCを追い越している現況である。RCは、世界 158

ヵ国に、LCは157ヵ国に。全世界のクラブ数において、RCは、20,330クラブ、LCは36,359クラブ。会員数はRC 929,250名、LCは1,352,854名。

日本におけるクラブ数はRCが1,595クラブ、LCが2,651クラブ。その会員数はRCは90,418名、LCは147,992名。金沢市におけるクラブ数はRC 5クラブ、LCは11クラブ。石川県内ではRC 25、LC 26である。RCは金沢市内に、金沢・金沢東・金沢西・金沢南・金沢北など5クラブ、LCは金沢・金沢東・金沢兼六・金沢中央・金沢西・金沢城北・金沢南・金沢尾山・金沢ひかり・金沢伏見、金沢菊水など実に11クラブが現存するのである。例会はRCが毎週であり、LCは隔週に開会されているのはご存知の通りである。

◆目的……RCとLCも共に“奉仕団体”を標榜しているが、更に一步踏み込んで探及すれば、RCは奉仕する人を育てるクラブであり、職業奉仕を第一義としている。これに対しLCは、クラブが力を合わせて、社会奉仕を主眼とするもののようである。更に付言すれば、RCは、団体活動という意味においては“奉仕クラブ”ではなく奉仕する個々のロータリアンを育てるためにクラブ活動を行っているものであり、一人一人が奉仕する個人奉仕が主眼である。LCは、会員の浄財をプールし、LCの名において直接社会奉仕する団体である。

◆思想……ライオンズは、百獣の王ライオンの如き強い行動力を求めて、そのスローガンは「勇氣、強い力、誠実、行動力」を表現している。RCを私流に表現すれば「献身、誠意、勤勉、思いやり」であり、それはロータリーの金言「Service above Self」＝「奉仕第一、自己第二」＝「相手の身になっての思いやり」である。

◆クラブの組織……RCの組織については私が敢えて申し述べる必要はない。LCの場合も殆んどRCと大同小異であるが、聞きなれぬが、重要な役職がある。その一つ“テール・ツイスター”……例会や集会にユーモアと機智で、出席者を楽しませ、集会をより有効に導く役割である。当クラブにおける企画委員長と親睦委員長を兼ねた役割のようである。もう一つ“ライオン・テーマ”……RCにおける会場監督のようなものであるらしい。

◆ライオン帽……愛嬌たっぷりのあの帽子については、金沢LCが少からぬ役割りを果してきた事実を、本岡三郎さんから聞いて、思いを新たにされた次第である。その以前からアメリカの一部に使われていたが、着帽には賛否両論があった。このような中で敢然金沢LCでは着用を申し合わせた。その後全国大会でこの金沢製の帽子を日本ライオンズの正帽と決定されたのである。本岡さんは、金沢LC草創以来の中心的な重要な役割りを続けて来られたことであろう。

今週の花

吉山宥海
(3月15日)

三 又
椿



理事會報告

3月8日(木) 松魚亭 出席者16名

■金沢5RC合同役員會報告

1. 「わらべの館」の件 各県の民話・民具の提供。
各クラブ 2,000円の負担。
2. ロータリー財団寄付の増強
国際週間には準フェローの奨励をする。
3. 加賀RC10周年例会 (5/6)
5月7日に元RI会長 向笠広次氏来沢。
金沢東RCへメイクアップの予定。
4. 8月3日(金) 金沢西RC20周年例会

■各委員會報告

- 国際奉仕委員會
韓国南光州RCとの交流の件
3月29日(木)の例会にてヨバ・リンドラRCのビデオ公開の予定。
交換学生 村井由佳さん(泉丘2年)派遣。
- 職業奉仕委員會
職場親善球技大会精算書報告。
4月19日(木)職場訪問例会の件。
- 親睦委員會
4月19日(木) お花見夫人同伴夜間例会。
- 地域開発
城北地区開発促進同盟の活動状況の報告。
小坂地区に第二鳴和中学校建設の予定。

I・G・F開催

4月8日(日)
宇ノ気社会福祉會館

新旧合同理事會

4月12日(木) PM6:30~ 松魚亭

親睦ゴルフ大会

4月19日(木) AM8:00スタート
片山津ゴルフクラブ白山コース

県美術館見學と
夫人同伴お花見夜間例会

4月19日(木) PM4:00 美術館
PM6:30~ 松魚亭

2月例会出席状況

出席率 99.26%

會員名	月日	2/2	2/9	2/16	2/23	2月	會員名	月日	2/2	2/9	2/16	2/23	2月
浅田 豊久	○	○	M	○	○	○	大沢 久広	M	○	M	○	○	○
野島 弘敬	M	M	○	M	○	○	岡村 林太郎	○	○	○	○	○	○
出木 正樹	○	○	○	○	○	○	乙村 舜吉	○	○	○	○	○	○
合田 昌英	○	M	M	M	○	○	坂下 直人	○	○	○	○	○	○
春田 義正	○	○	○	○	○	○	桜井 健太郎	○	M	M	M	○	○
長谷川 望一	○	M	M	○	○	○	沢田 哲夫	○	○	○	○	○	○
橋場 幸美	欠	M	欠	M	○	×	関田 三郎	○	○	○	M	○	○
本江 他美	○	○	○	○	○	○	清水 忠明	○	M	○	○	○	○
市川 則人	○	○	○	○	○	○	下村 義明	○	○	○	○	○	○
飯野 健志	M	○	○	○	○	○	塩村 喜代次	○	○	○	○	○	○
石丸 幹夫	○	○	○	○	○	○	鈴木 透郎	○	○	○	○	M	○
磯上 貞吉	○	○	○	○	M	○	庄田 厚正	M	○	M	M	○	○
金子 次平	M	○	○	○	○	○	新高 菊丸	○	○	○	M	○	○
木村 新光	M	○	○	○	M	○	滝山 憲三	○	○	○	○	M	○
木下 丹二	○	○	○	○	○	○	館山 松雄	M	M	○	○	M	○
小林 和隆	○	○	M	M	○	○	俵土 外代吉	○	○	○	○	○	○
小間井 隆安	M	M	○	M	○	○	土原 安一	○	○	○	○	○	○
小越 田尚	○	○	○	○	○	○	土田 成一	○	○	○	○	○	○
越元 陽二	○	○	○	○	M	○	釣見 栄一	○	○	○	○	○	○
越野 民男	○	○	○	○	○	○	釣上 田忠	○	○	○	○	○	○
小杉 守男	M	○	M	○	○	○	魚住 安三	○	M	M	○	M	○
小増 江善	○	○	○	○	○	○	若山 泰二	○	○	○	○	○	○
本岡 三千郎	○	○	○	○	○	○	山岸 啓与	○	○	M	M	○	○
宗田 市太郎	○	○	○	○	M	○	米沢 真修	○	M	○	○	○	○
中村 三省	○	○	○	○	○	○	米吉 富士	○	○	○	○	○	○
中大 場勝	○	○	○	○	○	○	吉岡 井一	○	○	○	○	○	○
大場 吉美	○	M	○	○	○	○	吉山 有海	○	○	○	○	○	○
大村 精二	○	○	○	○	○	○							○

第523回例会

◆ 3月15日(休)晴 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話 「雑念——美しきもの」
会員 吉田富士夫君
2. 出欠 出席44名、欠席24名、出席率64.71%
ビジター27名
3. 来訪者 (敬称略)
新潟東RC 森継弘(鉄道建設)
小浜RC 山脇宏(造船)
七尾RC 青木米松(工業用織物)
小松東RC 山腰茂(弁護士)
金沢RC 坂尻哲夫、松本静夫
長田昭男、水上良夫、中嶋正博
中里功、原田鷹夫
金沢東RC 伊藤幸雄、宮崎逸夫
汐井利男、富久尾堅、野村雄三
金沢西RC 北川正信、和田英夫
太田辰巳、綾塚修司、操川由一
東正樹、村本忠雄、小堀甚九郎
金沢南RC 柿木英夫、小堀外茂次
高桑明
4. 幹事報告 ○1984～85年度ターゲット
「みつけよう奉仕の新生面」
○松任RAC認証状伝達式
4月22日(日) 13:30～
松任市民文化会館にて
○加賀RC10周年記念式典
5月6日(日) ホテル「ながやま」にて
5. ニコニコボックス
○木島先生、先週は有難う御座居ました
本岡三千郎
○社長職を息子に譲りました 中村省三
○今日の卓話のお耳汚し代としまして。
秋田魁新報に雑念が一週間連載され
吉田富士夫
○長男が幼稚園を本日卒園しました
越田和好
○石丸先生、突然の遠来の客の為、夜の
会合出席出来ず 浅野弘明
○昨日、我社の見本市を産業展示館にて
開催し、多数の来客を迎える事が出来
桜井健太郎
○MROプラスワン、ナイスレディーの
番組に二人で出ました 長谷川聖人
○13日に2人目の孫らしき大砲じゃなく
軍艦が生まれ 釣見栄一
○今日の誕生日、お祝頂いて 大場勝雄
合計21,000円 (累計 1,676,500円)
6. 今週のニュース
○厚生年金改善へ。
厚生省は働きながら厚生年金を受給し
ている65才以上の人について、制度等
の改善の方針を明らかにした。
○日本船に砲撃。
中国福建省沖に停泊中の自動車運搬船
とよふじ5号が砲撃を受け、船体に穴
があき、積荷の車20台が被害を受けた。
○カネミ油症、国にも責任。
民事訴訟控訴審判決で福岡高裁美山和
義裁判長は、一審判決を覆し食品公害
で初めて、国の過失責任を認める判決
を言渡した。

第524回例会

◆ 3月22日(休)晴 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話 「経済のソフト化・サービス化について」
大蔵省北陸財務局々長
沢島政男氏
2. 出欠 出席48名、欠席20名
出席率70.59%
ビジター27名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 渋谷亮治
真柄要助、加藤晃
原田鷹夫、坂本芳樹
大橋万喜彦
金沢東RC 伊藤幸雄
三田裕一、松梅益雄
福間洋一、久田欣一
越原哲郎、紙谷穰
笠間史盛、大樋年郎
示村均、野村清
花村貞広
平井大承、三谷進三
金沢西RC 山本基宗
角永豊治、中村吉輝
操川由一、東清
松村弘
金沢南RC 小堀外茂次
4. 1984～85交換学生
村井由佳さん(泉丘2年)御挨拶
5. ニコニコボックス
○三人の孫が(男2人、女1人)上の学校
に入学出来ましたので。先週のお茶会
は極めて楽しい親睦そのもので、吉山
さん、出席の皆様ありがとうございました 土原一二
○過日、母の葬儀の折は、会長始め会員
皆様方の多数のおまいりを賜り誠に有
難うございました 小杉守男
○公務の為、大変長らくお休みして申し
訳ありません。でも元気で働ける事を
感謝して 上田忠信
○昨日(3/21)満3才+還暦の誕生日を家
族と共に祝うことが出来、健康保持も
ロータリーのお蔭と感謝して居り
ます 本江他美夫
○金沢漆芸会の(大場会長)「盆と椀
展」が大和デパートでオープンしました
坂下直人
○メーカーシップが続きましたので 関稔
○3月20日、山東昭子さんをお招きして
私の婦人友の会が出来ました
木下和吉
合計21,000円 (累計 1,697,500円)
6. 今週のニュース
○首相訪中。
中曽根首相は、21世紀へ向けた日中両
国の平和友好関係を確立する目的で中
国を訪問。趙紫陽首相等要人らと会談。
○経済成長率鈍化。
昨年10～12月期のGNPが実質で前期
比0.8%増、年率換算で3.1%だったと
経企庁が発表。前期 6.2%より伸びは
鈍化。
○グリコ社長誘拐され脱出。
西宮の自宅で入浴中誘拐され、現金十
億円と金塊百キロを要求する脅迫状が
届いたが、自力で監禁場所より脱出。

